

新型コロナウイルス感染症対策

2021年5月7日 共同臨時会見

(神戸市・神戸市歯科医師会・神戸市医師会・神戸市民間病院協会・神戸市薬剤師会)

- **神戸市歯科医師会との連携・協力体制の確立**
- **神戸市独自の大規模接種会場の設置**

新型コロナウイルスワクチン接種体制の強化

ワクチン接種の迅速化、発症・重症化予防、医療提供体制の安定的確保に向けて、

- ・ **神戸市歯科医師会との連携・協力体制の確立**

集団接種会場(12か所)、個別接種会場に加え、

- ・ **神戸市独自の大規模接種会場の設置**

神戸市歯科医師会との連携・協力体制の確立

神戸市新型コロナワクチン接種連携本部への参画

神戸市	接種券の送付、予約システムの構築、集団接種会場の確保・運営、ワクチン供給調整等
神戸市医師会	集団接種会場への医師出務の協力、診療所等での個別接種
神戸市民間病院協会	病院での個別接種、集団接種会場への看護師出務の協力
神戸市薬剤師会	集団接種会場への薬剤師出務等の協力、ワクチン管理
神戸市歯科医師会	大規模接種会場でのワクチン接種 ※歯科医師による新型コロナワクチン接種体制は 全国初

神戸市独自の大規模接種会場の設置

< 開始時期 >

5月下旬ごろ

< 接種会場 >

神戸ハーバーランドセンタービル

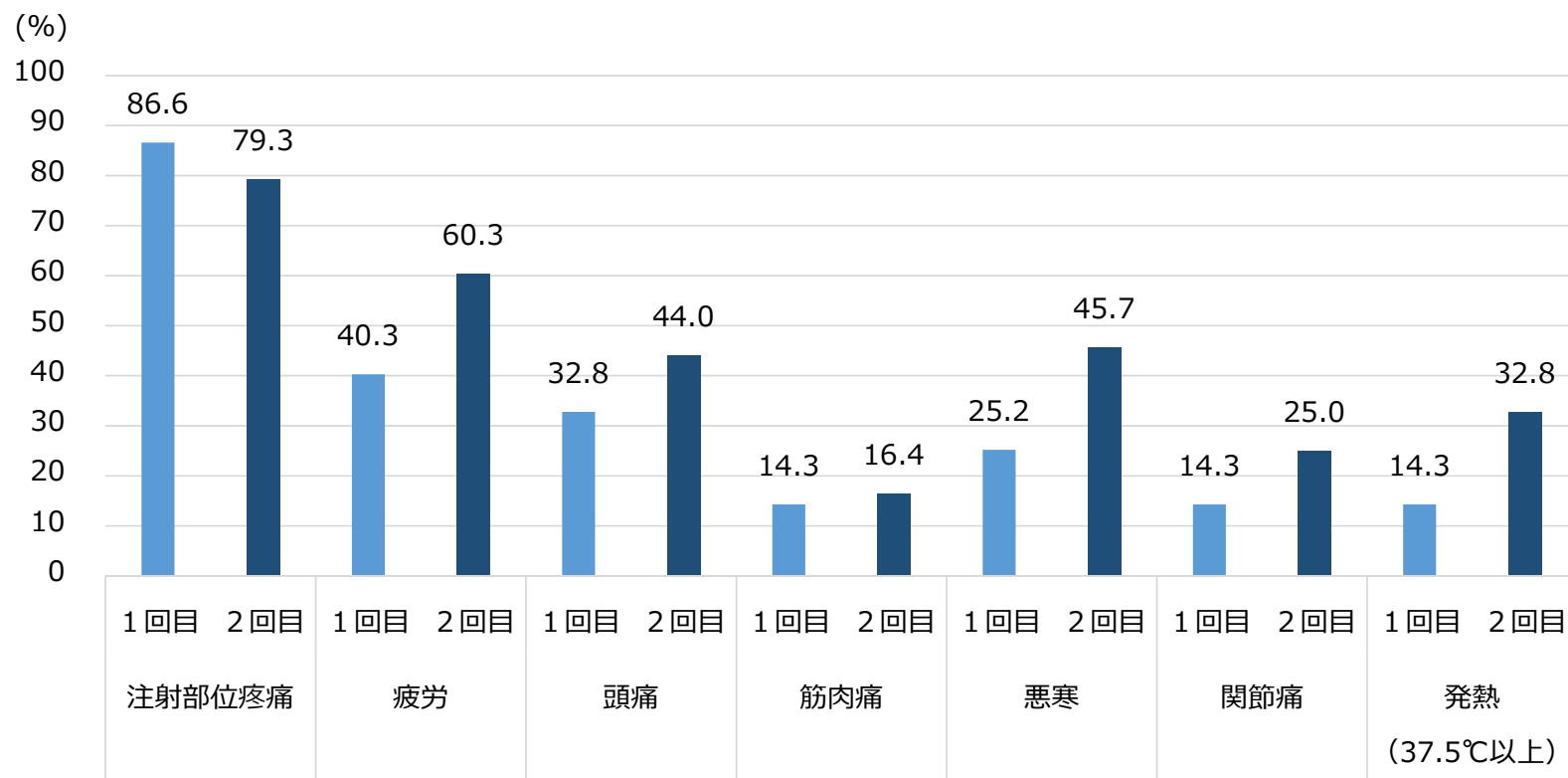
< 規模 >

一般の集団接種会場（平均220人／日）の数倍程度

- **新型コロナウイルスワクチン副反応医療相談窓口の開設**
- **保健師正規職員の増員**

新型コロナウイルスワクチン接種による副反応について

ワクチン接種後に注射した部分の痛みなどの副反応が見られることがありますが、そのほとんどが接種後数日で回復します



(国内における臨床試験結果より 厚生労働省HP) 7

新型コロナウイルスワクチン接種による副反応について

- ・ 副反応を疑う重い症状が続く場合

(我慢出来ないほどの痛みがある・発熱が2日以上続く等)

- ▶ まずは、かかりつけ医かワクチンを接種した医療機関へ相談
- ▶ 集団接種会場で接種した場合
- ▶ かかりつけ医やワクチン接種した医療機関に連絡が取れない場合

集団接種が始まる5月10日（月曜）より

「神戸市新型コロナウイルス副反応医療相談窓口」を開設

新型コロナウイルスワクチン副反応医療相談窓口の開設

相談窓口の概要

(開設日) 令和3年5月10日(月曜)

(受付時間) 24時間(土曜・日曜、祝日を含む)

(対応言語) 8か国語

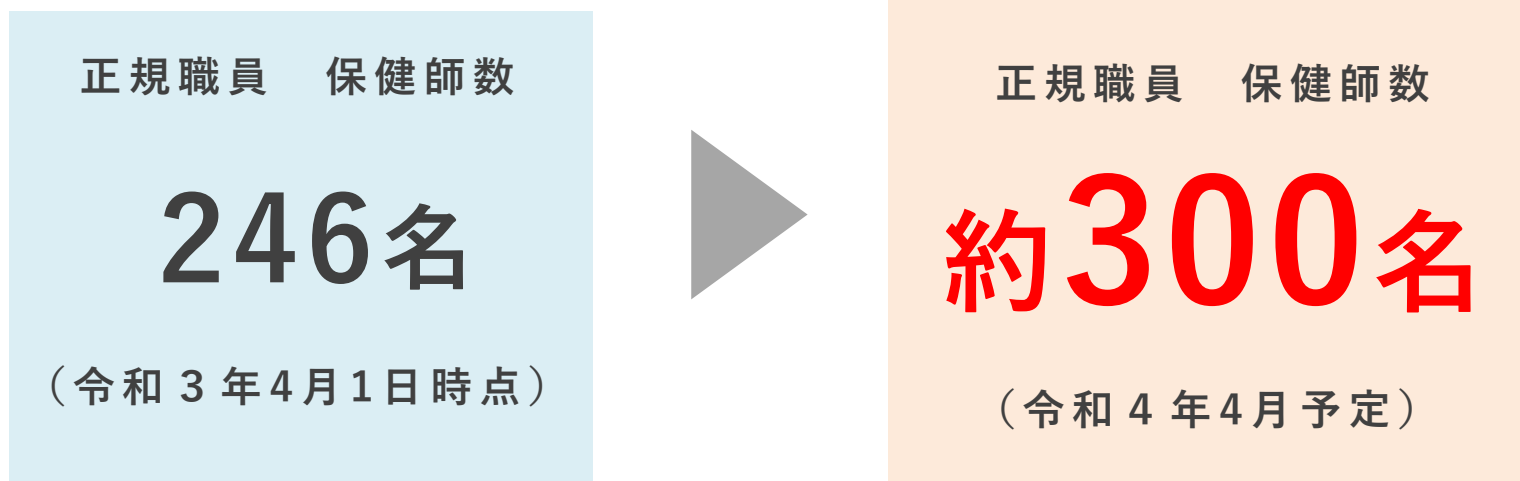
(日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語)

 078-252-7155

(FAX 078-570-5777)

保健師正規職員の増員

保健師業務の肥大化にともなう緊急体制強化
正規職員を50名規模の増員



+ 50名規模

**新型コロナウイルスワクチンは、
主に発症や重症化を予防します。**

多くの市民に接種を受けていただくことにより、

- ①ご本人の発症や重症化を防ぎます。**
- ②入院患者の減少により病床のひっ迫を防ぎます。**